

# 紫波総合高校同窓会報

第40号

発行 令和四年二月二十五日

岩手県立紫波総合高等学校同窓会事務局



## ごあいさつ

同窓会会長 村松輝夫 高十四(昭三十七)卒

会員の皆様には、日頃同窓会活動と母校支援に多大なご協力とご支援をいただきありがとうございます。

本校にとって創立九十周年の記念すべきその年、あたかも世界を震撼させる「新型コロナウイルス」のパンデミック(世界的大流行)が起こりました。それから二年が経ち新たな変異株・オミクロン株が猛威を振るっています。

昨年、夏二〇二〇東京オリンピックが無観客開催されましたが厳格な感染防止策を講じた制約開催となりました。また、本校同窓会に於いては、役員改選の年でしたが九十周年記念事業成功のために全員留任して頂き、事に臨む体制を組んだのですが、記念行事も式典・祝賀会をも開催する事ができませんでした。大変残念でなりません。同窓会総会は規約に則り運営委員会で、しかも書面表決により議決をいただくという初めての事態を経験しました。各支部におかれましても同様に苦慮されているものと拝察いたします。

さて、九十周年を機に野球部の単独チームで大会出場出来るようにと声かけした経緯がありました。叶いませんでした。生徒数の減少だけではなく部活動そのものが多様化しているように思われます。野球場での校歌や応援歌を声高らかに歌い一球一打に歓喜して応援歌をおくる姿は、母校愛を高める良い機会になるのではと思うのです。花巻東高校出身の2人の大リーガーの活躍が注目を浴びている現状は岩手県人としてうれしい限りです。

私は、自転車競技部でした。近所の先輩に誘われて入りました。県内の強豪校だから「いろんなところに行けるよ」が魅力でした。インターハイや国体選ばれて方々旅行することが出来ました。特に印象的なのは、二年生(一九六〇年)の秋の熊本国体で、北海道・青森県・岩手県選手団臨時列車が編成され、二昼夜かけて辿り着きましたが当時の九州は大変遠く感じたものです。しかし、大会終了後には、阿蘇山観光の無料サービスがありました。それからは、国内のみならず旅行が好きになりました。

本校は、今まで二人のオリンピックを出してありますが三人目となる希望の星がいます。

中野慎詞君(早大・競輪選手養成所終了で今春競輪選手としてデビューします。)が次のパリオリンピックに有望視されています。

我が母校は、次のステップ一〇〇周年に向けて新たなスタートをしています。

明日の日本を担う若人の学び舎として隆々発展を遂げられるよう願っております。

コロナ禍が一刻も早く終息して平穏な日常が訪れることを祈ります。

## 男子エリート強化指定選手「B」指定選手(アカデミー)

NAKANO Shinji  
**中野 慎詞**

ドリームシーカーレーシングチーム/JPCU青森/早稲田大学  
1999年6月8日/岩手出身

出身校：花巻市立石鳥谷中学校  
岩手県立紫波総合高校  
早稲田大学



【主な戦績】 2019年 全日本トラック：ケイリン2位  
2020年 全日本トラック：1kmTT2位  
2020年 全日本大学自転車競技大会：スプリント1位

## ■ 2021年度事業報告

【令和3年】

- 4月 9日(水) 入学式  
 4月12日(火) 監査委員会  
 5月14日(水) 第1回同窓会運営委員会  
 7月 4日(火) 令和3年度同窓会定期総会  
 中止(書面決議)  
 10月21日(木) 「命の授業」腰塚先生講演会

【令和4年】

- 2月 4日(金) 第2回同窓会運営委員会  
 中止(書面決議)  
 ※コロナ感染拡大防止のため  
 3月 1日(火) 同窓会入会式  
 3月 2日(水) 卒業式  
 3月26日(土) 関東支部総会  
 ※コロナ感染拡大防止のため中止

## 令和3年度役員名簿

	役 職	氏 名	卒 回
1	顧 問	工 藤 眞 巨	高 7
2	顧 問	谷 藤 節 雄	学校長
3	会 長	村 松 輝 夫	高14
4	副 会 長	川 口 政 志	高13
5	副 会 長	箱 崎 勝 之	高15
6	副 会 長	戸 塚 勤	高19
7	副 会 長	横 田 昌 之	副校長
8	副 会 長	長 澤 孝 征	事務長
9	監 査 委 員	中谷地 紘 一	高15
10	監 査 委 員	池 田 毅	高17
11	監 査 委 員	松 坂 和 男	高23

## 支 部 長

17	日 詰 支 部 長	堀 内 憲 一	高20
18	古 館 支 部 長	宮 吉 太 郎	高15
19	赤 石 支 部 長	滝 浦 重 美	高18
20	志 和 支 部 長		
21	水 分 支 部 長	藤 原 修 一	高22
22	彦 部 支 部 長	森 田 正 毅	高12
23	佐 比 内 支 部 長	佐 々 木 銀 一	高26
24	赤 沢 支 部 長	古 澤 志 弘	高17
25	長 岡 支 部 長	佐 々 木 廣 信	高20
26	紫 波 町 職 域 支 部 長	松 村 寿 弘	高38
27	矢 巾 支 部 長	菊 池 優 徳	高25
28	石 鳥 谷 支 部 長	似 内 秀 東	高14
29	盛 岡 支 部 長		
30	花 巻 以 南 支 部 長	似 内 博	高20
31	関 東 支 部 長	吉 田 行 男	高13

## 事 務 局

32	事 務 局 長	佐 藤 貴 生	総務部長
33	事 務 局 員	猿 舘 貢	職 員
34	事 務 局 員	鎌 田 大 樹	職 員
35	事 務 局 員	鈴 木 則 子	職 員
36	事 務 局 員	藤 村 綺 良 々	職 員
37	事 務 局 員	吉 田 拓 哉	職 員
38	事 務 局 員	千 葉 志 津	職 員



## 魅力ある学校づくり

～同窓生講師に支えていただきながら～

校 長 谷 藤 節 雄

本年度4月に着任いたしました谷藤節雄と申します。創立90周年事業では、同窓生の皆様に高価な除雪機、大講義室にはパワフルなエアコンを整備していただき、素晴らしい環境の中で各種行事や会議等ができています。会員の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

生徒諸君の様々な活躍の中から一部を紹介させていただきます。今年度も自転車競技部は、3年熊谷芽緯さん、高橋凌君、2名の県高校総体優勝に加え、1年生の頑張りがあり、東北・全国大会出場に出場し活躍してくれました。

音楽部3年の村岡海斗君は、国際芸術連盟作曲コンクールで、全国ベスト8に相当する賞に輝いてくれました。音楽部は、15名で活動してきましたが、7月には、数十年ぶりとなる5回目の演奏会を開催しました。同窓生の方々にも多数おいでいただき好評でした。また、校舎内の「生徒ホール」でミニコンサートを開催し、私達職員・生徒にも多くの感動を運んでくれました。

家庭クラブ2年の谷村樹那さんは、家庭クラブ研究発表大会ホームプロジェクトの部で参加校の多い地区予選、岩手県予選をそれぞれ1位で通過し、東北大会で優秀賞となりました。発表に向けて妥協することなく発表内容を更新していったこと、何百回もリハーサルして臨んだことは、これからの大きな第1歩につながったと思います。

さて、そのような中で本校の課題は、なんといっても入学者数の確保です。今年度は、生徒数282名(1年73、2年85、3年125)でスタートしました。少子化の影響はありますが、各学年120名以上の入学生、全体で360名を維持していくことを目標に考えています。部活動では、地の利を生かした自転車競技の振興と野球部の単独出場等、それぞれの目標に向かって努力している運動部・文化部の活動を後押ししていきます。学校ではこれまでも「魅力ある学校づくり」として、紫波町の特産品や郷土料理、地産・地消、伝統文化等を学ぶため、多くの同窓生や地元講師の方々に御来校いただき授業等を実施してきました。同窓生の皆さんに現在の学校の取組を御理解いただきながら、得意分野についての御指導を受けることにより、生徒諸君は将来の選択肢を広げ、大きな支えを得ながら母校の素晴らしさを再確認することができました。

高校時代に地元を知ることにより、将来的に地元にもどる、地元を考える人材が増えていくといえます。紫波総合高校として魅力ある授業を推進しながら、卒業後は、地域に貢献できる人材を多く輩出し、信頼され続ける学校を目指していきます。

同窓生の皆様からも「魅力ある学校づくり」に向けての取組やアイデア、講師の紹介等についての情報をいただきながら、生徒が健やかな学校生活を送り、それぞれの自己実現を果たせるよう職員一同努めてまいります。今後とも御協力をお願いいたします。



# 令和3年度年間行事月別報告

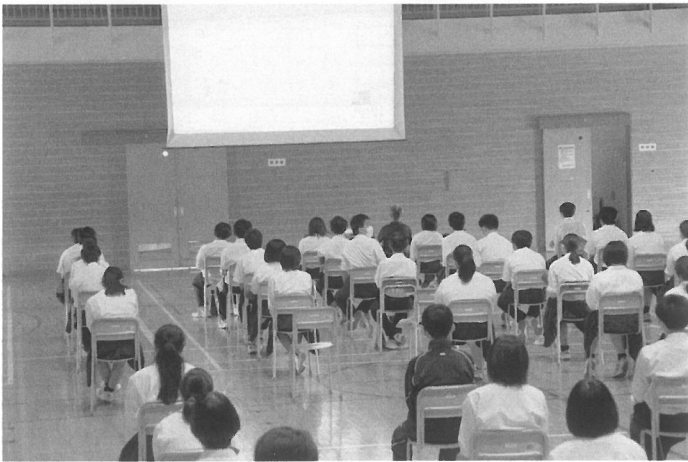
## 6月 スポーツ大会



黒板アート2C

黒板アート2D

## 7月 高校野球応援



第一体育館で野球応援

1回戦 紫波・洋野連合 5 - 3 花泉

2回戦 紫波・洋野連合 1 - 9 盛岡一

## 10月 紫鷲祭



生徒ホール「お化けアート」



文化祭、全校生徒「マジックショー参加」

## 4月 入学式



## 5月 かしわの里での販売風景

### 紫波総合高校農場恒例産直

### 「かしわの里」

### 今年も5/15(金)にオープン



# 赤石支部長の滝浦重美氏、 消防功績にて瑞宝単光章を受章

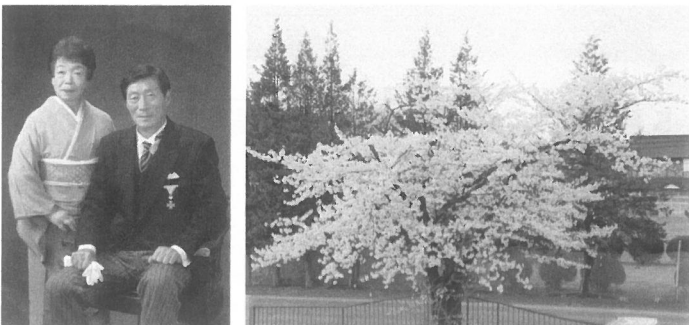
同窓会副会長 箱崎勝之

令和2年秋の叙勲において、滝浦重美氏が41年間の永きにわたる消防活動への功績が認められ瑞宝単光章が授与された。

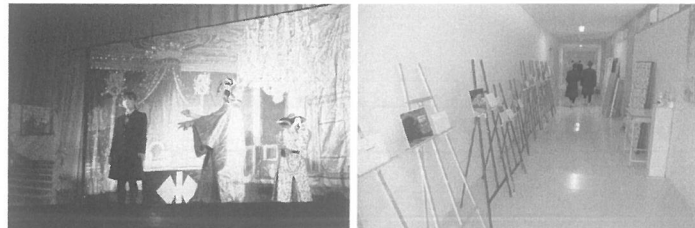
滝浦氏は、昭和45年紫波町消防団に入団以来、消防精神を培いながら調和性と統率力を発揮し、平成7年からは伝統あるラッパ隊の隊長として、同隊の育成に力を注いだ。特に外部講師を積極的に招き入れるなど訓練を重ね、音質向上と規律厳正を旨とし、もって消防団全体の士気高揚に尽力された。その情熱は日本一のラッパ隊と称賛される新たな伝統を築かれた。

さらに、紫波町消防団の副本部長に就任、そして本部長を経て平成21年には副団長として、火災予防、災害対応活動や消防団組織の充実強化等に手腕を発揮された功績は大きいし、加えて、それを支えた内助の功があつての受章である。

「昨今の社会情勢により、皇居への参内はありませんでしたが、紫波町役場において夫婦共々が町長より叙勲伝達を受けたことは感激の極みである。また、受章祝賀会は事情に鑑みて開催できなかったが、今後は、この榮譽に恥じることなく一層精進する所存である。」と滝浦氏は受章の喜びと感謝の意を表している。



駐車場の桜



生徒がマジック体験

絵画廊下

## 郷土芸能発表会



### 12月 紫波町光のページェント点灯式



### 令和3音楽部の活動一覧

- 第26回国際芸術連盟作曲コンクール  
最終ノミネート(全国ベスト8相当) 村岡海斗
- 第9回K国際音楽コンクール合唱アンサンブル部門全国本選  
奨励賞

### 事務局だより

- 令和3年度同窓会総会・運営委員会が開催できなくなりました。
- 今年度の卒業生には、就職先、進学先の住まいの住所を教えてください。本人と保護者の同意を得てからとなります。送られた同窓会事務局宛てはがきを集約してその住所の各支部長に郵送する方法を取ることになりました。
- 同窓会も今後、各支部の活動が活発になっていくよう事務局として支援していきたいと思います。
- 同窓会事務局としても後輩に先輩方の職場情報、あるいは、こんな会社で求人を出している。などの情報をお待ちしております。

### 新型コロナの影響さまざま

今年度も新型コロナウイルスの感染防止のため、様々な大会や行事が中止や縮小を余儀なくされています。例年この時期の「希望ヶ丘通信」では、各運動部や郷土芸能部の活躍をお伝えしておりましたが、今年度はそれがかなわず、残念です。しかし、各部ともしっかりと日々の部活動に取り組んでいます。

新たなオミクロン株に変化し感染力も1.5倍となり布マスクでは効かないことが判明。

今後、まん延防止法の延長が、全国的になり第7波がささやかされ引き続き、うがい、手洗い、マスクの着用、3密を避ける等の対策をしていきましょう。

アマビエとは！  
日本に伝わる半人半魚の妖怪。  
光線くさで海中から現れ、悪作や疫病などの予言し、  
疫病退散にご利益があると  
いわれています。



疫病を避けると話題のアマビエ